

# ■■■■ HSC管内 E19中央自動車道 作業員の擦傷事故(伐採作業中)

NEXCO

- 発生日時 平成30年7月4日(水) 10:00頃
- 発生場所 E19 中央自動車道 上り線 KP287.4 (中津川IC～園原IC) 側道のり面
- 受注者 中日本ハイウェイ・メンテナンス名古屋(株)
- 作業者 ■■■■
- 事故概要 植栽巡回隊の作業で桜の枝打ちを鉋で行っていたところ、刃が滑り左手の甲を長さ2cmの挫創を負ったもの。(レントゲンの結果、骨・神経に異常なし)加療に10日間かかる見込み。休業なし。
- 時系列 7/4 10:05 ■■■■よりメンテ名古屋に連絡 現場から病院へ搬送(自車)  
10:20 ■■■■HSCへ連絡(■■■■HSC所長報告)  
10:28 ■■■■病院へ到着  
10:40 止血処置完了  
10:50 植栽作業中止  
12:30 縫合処置完了(3針、休業0日、7/5より作業復帰)  
14:50 ■■■■労働基準監督署 事故報告  
15:00 緊急安全大会 実施  
7/5 8:00 作業方法の再教育及び耐切創用手袋の着用について説明

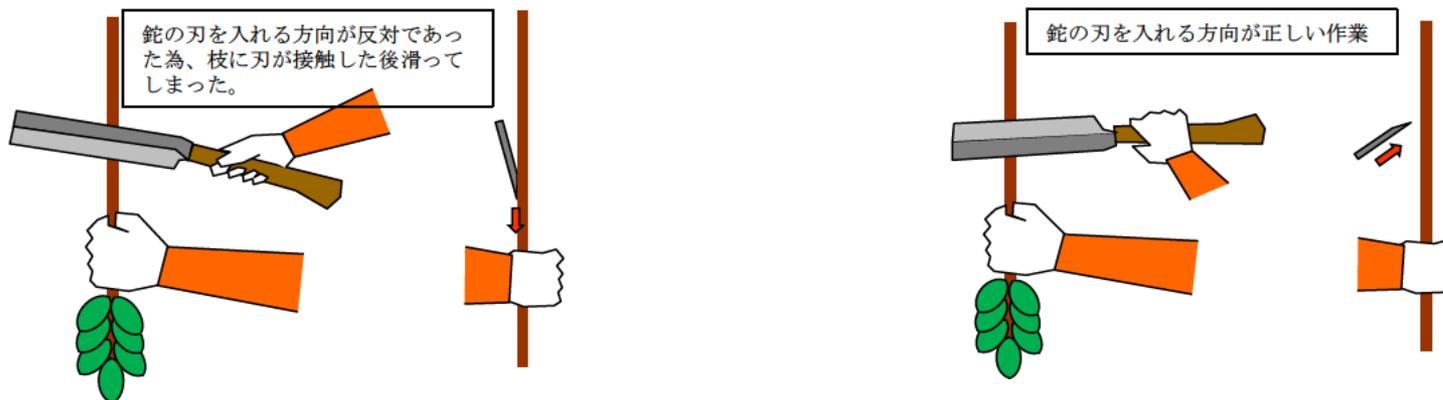
# 中央道 鉈による手の甲裂切創事故 状況写真

事故状況：再現写真



## ■事故の原因

①使用した鉋の刃の向きを反対に当ててしまった。(別添図)



②作業員の経験不足。

③手を保護する手袋が布地の物であった。

## ■今後の対策

①②使用道具の安全な取り扱いの説明と実施訓練を行う。

③手を防護するために、耐切創用手袋を装着して作業を行う。

※ 上記項目を手順書に記載する。教育訓練を行い、作業員へ再発防止対策の周知徹底をおこなう。

7月5日、8:00より教育訓練の実施。手順書の説明及び使用道具の取扱訓練の実施。

(今回事故を起こした鉋の他、鋸、鎌などの刃の付いた手で扱う道具を対象)

# 中央道 鉦による手の甲切創事故 位置

